



子どもたちの未来を育てる総合乳製品メーカー

中央製乳株式会社

住所：〒441-8134 愛知県豊橋市植田町字八尻12番地

電話番号：0532-25-1157

担当者：奈野 善朗

主要業務：牛乳・乳製品の製造販売

ホームページ：http://www.chuomilk.co.jp/

目指すゴール



北海道を除けば全国7位の生乳生産量を誇る愛知県。その中でも豊橋・田原地方は県下の総生産量の4割を占めます。中央製乳は、1937（昭和12）年の創業以来、この地に根ざし、地元の酪農家と連携を深め、総合乳製品メーカーとして発展してまいりました。現在は三河地方の学校給食だけでなく、尾張地方へも牛乳を提供。「地産地消」をモットーに安心安全な牛乳を子どもたちのもとへ届けています。またヨーグルトやアイスクリームなど、近年需要が伸びている冷菓・発酵乳部門も強化。若手社員のアイデアも積極的に取り入れ、新たな商品を世に送り出しています。今後も創業精神である「一円融合」を守り、酪農家様とお客様に感謝の気持ちを忘れず、社員とその家族の幸せを第一に考えて活動していきます。

※一円融合：当社だけでなく、関係者の皆様と心を一つにして物事に当たることにより、ともに繁栄していくこと



※地産地消の製品と当該製品のパッケージはPEFC認証の紙が使用されています。

SDGsの取組み紹介

- ・環境に配慮した容器包装の使用促進（ゴール13、15）
- ・FSSC22000認証取得により安全安心な商品をお客様に提供します。（ゴール3、12）
- ・工場内で発生する、鉄くず、プラスチック、段ボール、紙パックなどの再生処理を積極的に行い、限りある地球の資源を有効に繰り返し使う社会を目指します。
- ・工場から排出された排水は、排水処理場で浄化され、梅田川に放流します。堆積した汚泥は、発酵したうえで、たい肥の原料として再利用されます。（ゴール12、13、15）
- ・小学校や保育園の工場見学、中学生の体験学習や障がい者の就業体験などを積極的に受け入れています。（ゴール4、5、8、10）

- ・台風や地震などの災害による停電に備えるため、非常用電源装置を設置し製品の安全を確保すると同時にフードロス削減に努めます。また、地域の方の災害時の一時避難場所として活用することで地域住民の皆様の安全確保に貢献しています。（ゴール11、12）
- ・牛乳やヨーグルト等商品として利用できない食品は養豚施設への飼料として提供しています。（ゴール11、12）